

図-6.9.111 波高分布（波浪条件：冬季, 広域, 施設等の存在時）

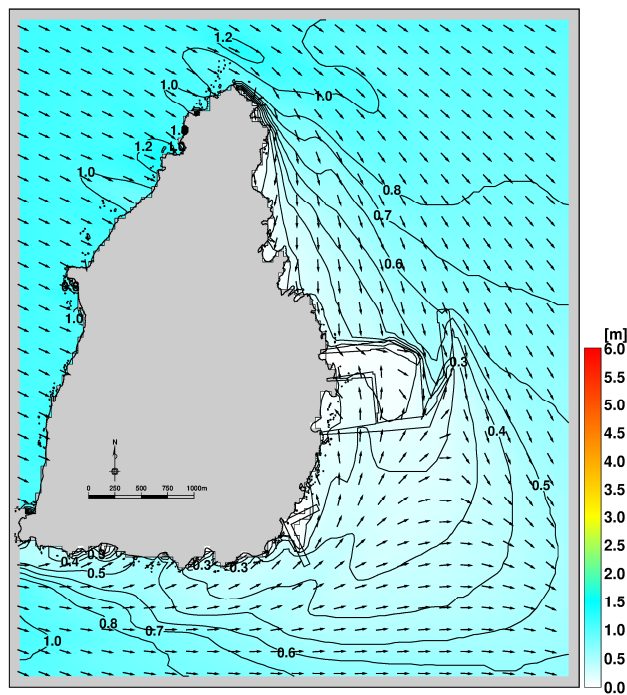


図-6.9.112 波高分布（波浪条件：冬季, 対象事業実施区域周辺, 施設等の存在時）

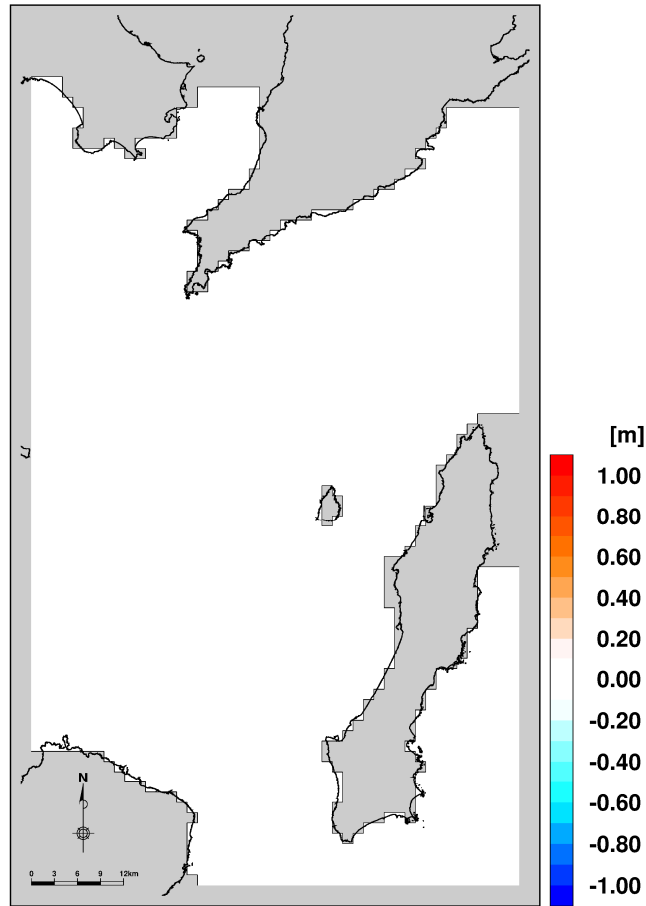


図-6.9.113 現況と施設等の存在時の波高の差分図（波浪条件：夏季, 広域）

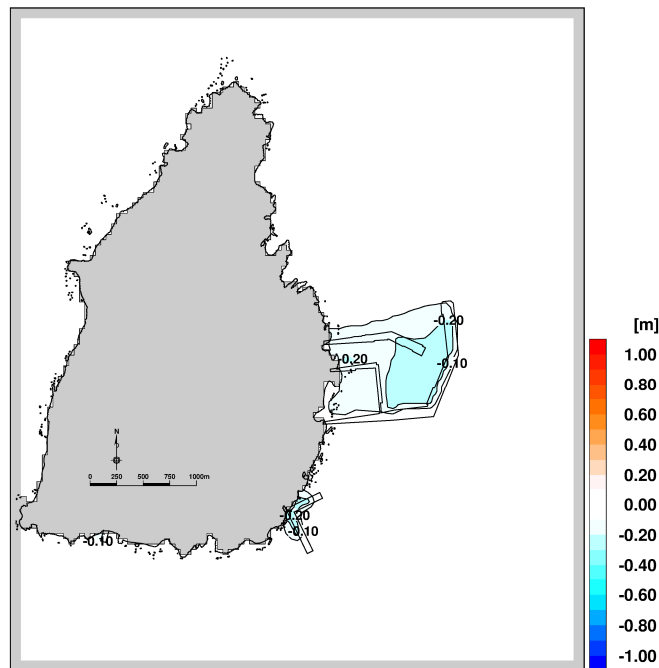


図-6.9.114 現況と施設等の存在時の波高の差分図（波浪条件：夏季, 対象事業実施区域周辺）

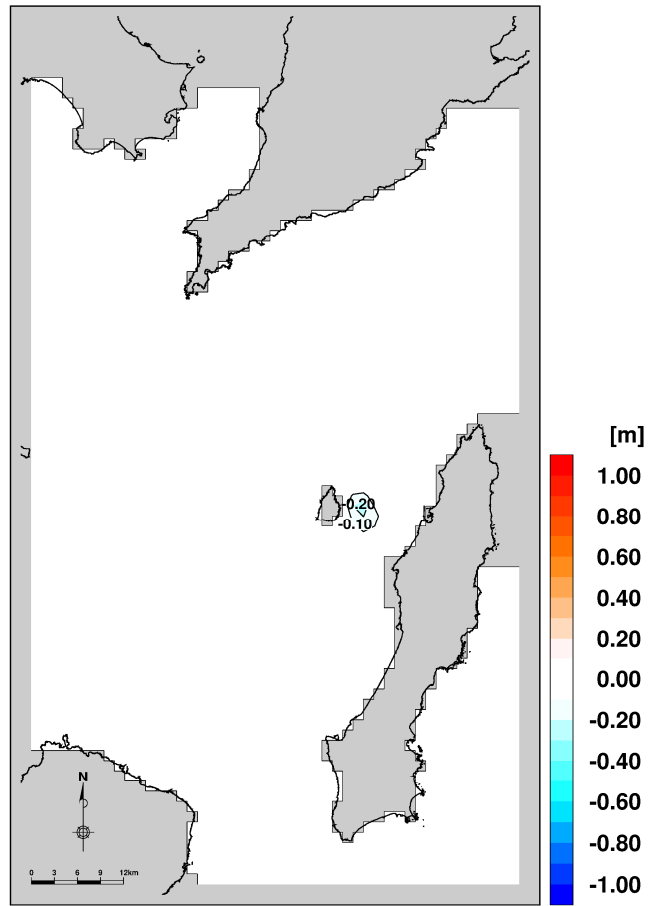


図-6.9.115 現況と施設等の存在時の波高の差分図（波浪条件：冬季, 広域）

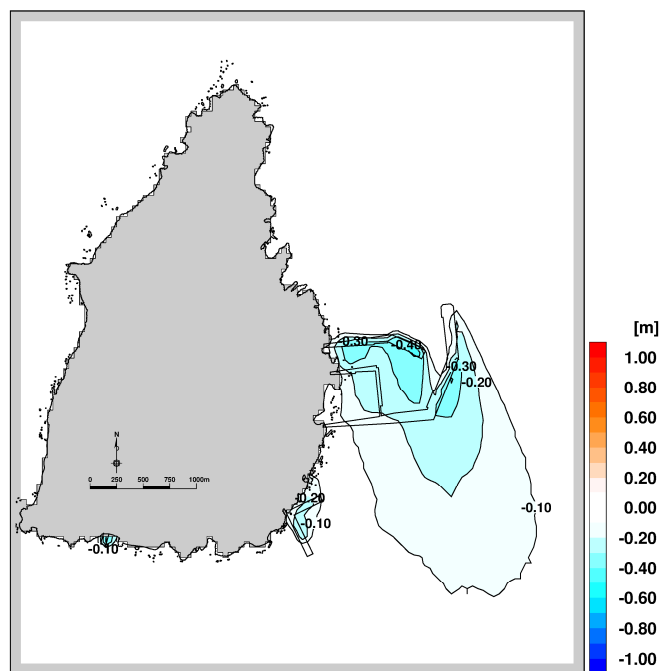


図-6.9.116 現況と施設等の存在時の波高の差分図（波浪条件：冬季, 対象事業実施区域周辺）

b) 高波浪時

通常時波浪と同様に朔望平均満潮位 (HWL) の条件で計算した現況と施設等の存在時の波高分布を図-6.9.117～図-6.9.128に示しました。また、現況と施設等の存在時の波高の差分図を図-6.9.129～図-6.9.134に示します。

高波浪時は西北西から波浪が伝搬し、馬毛島の北側から対象事業実施区域周辺に波浪が来襲するため、北側接続施設及び北防波堤より南側で主に波高が減少しています。通常時よりも高波浪時の方が波高は大きいため、現況と港湾施設の存在時の波高の差の変化範囲は広がります。

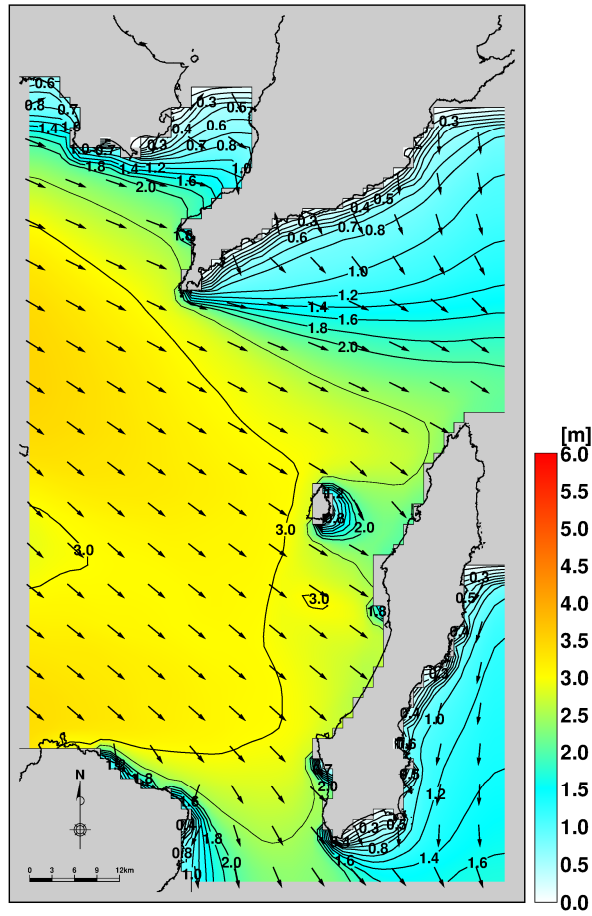


图-6.9.117 波高分布 (波浪条件：高波浪, 広域, 現況)

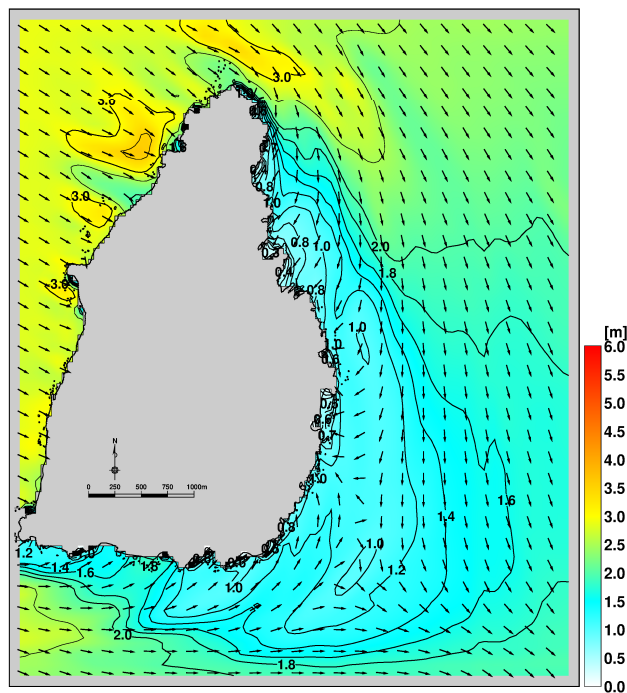


图-6.9.118 波高分布 (波浪条件：高波浪, 対象事業実施区域周辺, 現況)

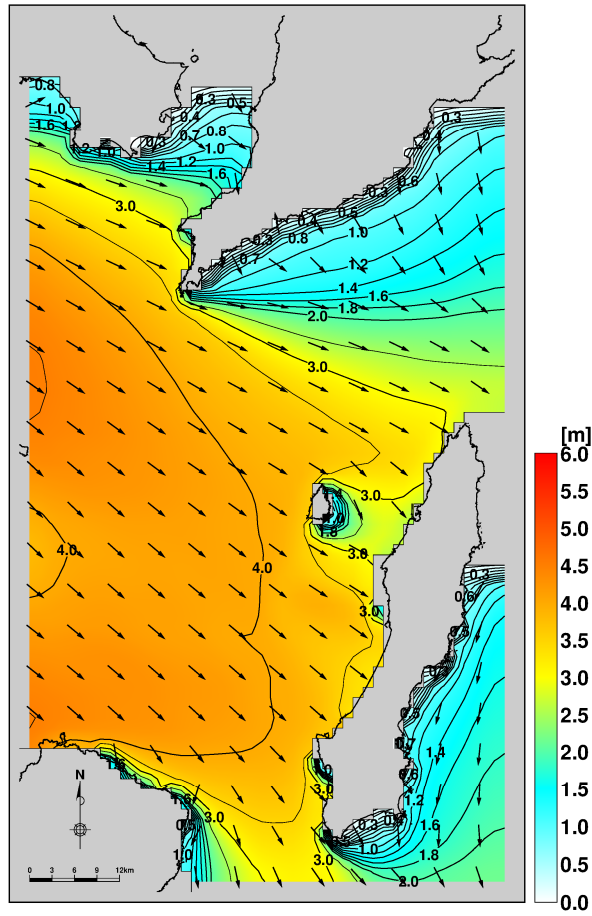


图-6.9.119 波高分布 (波浪条件: 年最大波浪, 広域, 現況)

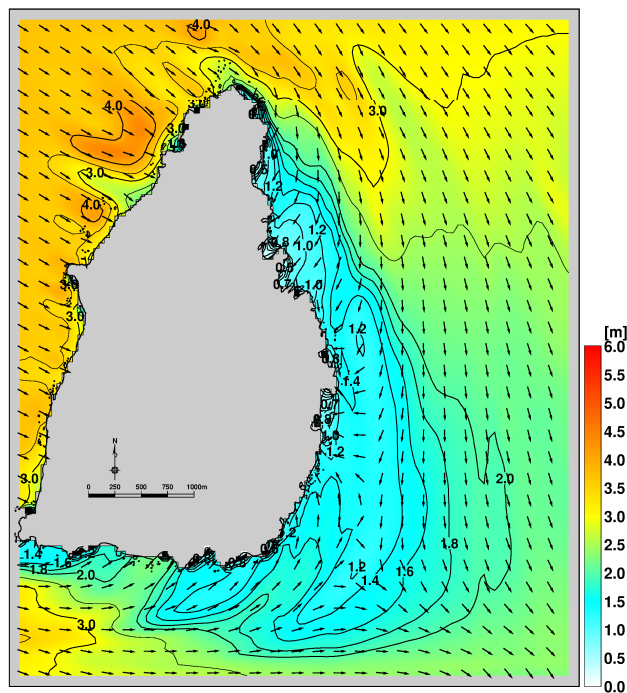


图-6.9.120 波高分布 (波浪条件: 年最大波浪, 対象事業実施区域周辺, 現況)